

# 民主党・無所属の会 市議会レポート

【桜区版】6月号

編集・発行：民主党・無所属の会さいたま市議団 桜区事務所

<http://www.minshu-mushozoku.jp>

## 「議会改革」実現に向け活動中！

清水新市政がスタート。

市議会6月定例会は6月17日招集。

去る5月24日に投開票されたさいたま市長選挙では、民主党・無所属の会さいたま市議団が全面的な支援をした清水はやと氏が当選し、5月27日から清水新市政がスタートしました。

市政の流れを変えようという市民の大きな期待を受けて誕生した清水新市政が、真に市民の負託に応える市政運営、行政運営ができるように、私たち民主党・無所属の会さいたま市議団も、しっかりとその中身をチェックし、時には助言していくこととなります。



さいたま市議会議員

**阪本かつみ**

まちづくり常任委員会 副委員長

予算委員会 委員

大都市行財政制度調査委員会 委員

さいたま市議会6月定例会は、6月17日に招集となり、市長の所信表明や本会議一般質問、議案審査などが行なわれます。

更に、今年度中に制定を目指している「議会基本条例」や、山積する諸課題に的確に対応するために、議長・副議長、常任委員会の構成や新たな特別委員会の設置など、議会人事が刷新されることとなります。

現在、さいたま市議会第2会派となる民主党・無所属の会さいたま市議団も清水新市政の下、二元代表制の一翼を担う議会の責任会派として、しっかりとその責務を果たして参ります。

民主党・無所属の会さいたま市議団に対しまして、皆様の変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

清水はやとマニフェスト（しあわせ倍増計画）裏面にご紹介させていただきます。

民主党・無所属の会さいたま市議団 桜区事務所〔阪本かつみ事務所〕

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: [sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp](mailto:sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp)

「阪本かつみホームページ」 <http://www7a.biglobe.ne.jp/~sakamoto-k>

# さいたま市民 しあわせ倍増計画

## 子ども 子どもの夢を育むまちづくり

- ・家庭・地域・学校が連携して取り組む「土曜日寺子屋」を実施します。(4年以内)
- ・子どもの好奇心を伸ばすために、プロのスポーツ選手やアーティストなどによる授業を拡大します。
- ・一人ひとりの子どもが輝くために「子ども総合条例」を制定します。(2年以内)
- ・基礎学力向上のための「読み・書き・そろばんプロジェクト」、基礎体力向上のための「なわとび・逆上がりプロジェクト」、生活習慣向上のための「あいさつ・礼儀」・「早寝・早起き・朝ごはん」を推進します。(2年以内)
- ・「放課後子ども教室」を倍増します。(2年以内)
- ・児童虐待ゼロを目指し、対応する職員(保健士、児童相談所員など)を増員します。(2年以内)
- ・子どもの創造力を高める「子ども博物館構想」を推進します。(4年以内)
- ・「子育てババ応援プロジェクト」を推進します。(4年以内)
- ・保育所・学童保育所「待機児童ゼロプロジェクト」を推進します。(4年以内)
- ・北九州方式を参考をした小児救急体制や、産科救急体制を整備します。(4年以内)



現状

放課後子ども教室数 **20教室** (平成20年度実績)

用語解説

- ・「子ども博物館」…子どもが生きて知る知恵やたくましさ、自然科学などを体験型の展示コーナーで遊びを通じて学び、完成・創造性を高める場。親子のコミュニケーション形成にも貢献。
- ・「土曜日寺子屋」…生徒たちの自主的な学習をレポートする場。通称「ドテラ」。杉並区立和田中学校で始まった事業。

## 高齢者 安心して長生きできるまちづくり

- ・他市に類をみないスピードで進む高齢化に備えて「安心長生き条例」を制定します。(4年以内)
- ・介護する人への支援体制を充実します。
- ・配食サービスの拡充をはかり高齢者の自立を支援します。
- ・空き教室や空き店舗、遊休施設などを活用し、各区に高齢者サロン・介護者サロンを設置します。(4年以内)
- ・シルバー人材センターの充実や団塊の世代の市民活動の推進など、高齢者が地域で働く場を増やします。(4年以内)



## 環境・まちづくり 環境先進都市づくり

- ・公園・市有地・校庭などの芝生化、緑のカーテン事業などで身近な緑を増やす「みどり倍増プロジェクト」を実施します。(4年以内)
- ・さいたま新都心のサッカープラザ計画は白紙撤回します。
- ・コミュニティバス路線の検討委員会を設置します。
- ・「文化都市創造条例」を制定します。(2年以内)
- ・新規建設事業費の1%を魅力ある文化・芸術のまちづくりに配分します。(3年以内)
- ・見沼たんぼ、荒川などの自然環境・歴史的遺産を保全・活用し、教育ファーム、市民農園など市民が憩える場所を増やします。(4年以内)
- ・良好な住環境を守るための「高度地区」による高さ制限を導入します。(4年以内)
- ・下水道、都市公園、生活道路など生活密着型インフラ整備を推進します。(4年以内)
- ・効率的な道路ネットワークを構築するため、都市計画道路を抜本的に見直します。(4年以内)



現状

緑比率(緑地面積の占める割合)

最も低い区で… **22%**  
(平成19年3月)

用語解説

- ・「高度地区」…都市計画法により建築物の高さ制限ができる地区のこと。具体的内容は自治体が決める。

## 健康・安心 日本一健康で元気なまちづくり

- ・民間住宅の耐震化補助事業を拡充します。
- ・障がい者も健体者も共に地域で暮らせるノーマライゼーション条例を制定します。
- ・障害者自立支援法の時限措置終了後も、市独自の負担軽減策を継続します。
- ・生涯スポーツを推進し、スポーツを活用した総合的なまちづくりを推進する「さいたま市スポーツ振興まちづくり条例」を制定します。
- ・遊休地などを活用した、スポーツもできる多目的広場を倍増します。(4年以内)

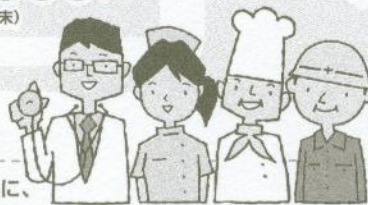


現状

耐震化が不十分な民間住宅戸数 **73,500戸**  
(平成19年度末)

## 経済・雇用 さいたまニューディール

- ・介護、福祉、医療、教育、環境、農業などの分野を中心に、「雇用倍増プロジェクト」を実行します。(4年以内)
- ・ワーキングプアを増やさない、部局横断的な「自立生活支援対策チーム」を設置します。
- ・市内の観光資源を有効に活用し、海外も含め観光客を積極的に誘致します。(4年以内)
- ・起業家応援のための「ベンチャービジネス倍増プロジェクト」を実行します。(4年以内)
- ・コミュニティビジネスの支援制度を充実します。(4年以内)
- ・中小企業・小規模事業者への融資制度を充実します。(4年以内)



現状

さいたま市への観光意欲度(全国)



'06年 '07年 '08年

## 地域間対立を越えて

“絆”で結ぶひとつのさいたま市

- ・大宮駅東口再開発は、東日本の玄関口として経済・商業都市としての機能を高める開発を推進します。
- ・地下鉄7号線延伸は、経済性などを十分に考慮し、まちづくりと連動させて推進します。
- ・市庁舎のあり方は、地域的対立を超えた視点から、市民の声を聞きながら検討します。



意思決定過程を  
市民に見える  
ようにします。

